

安全上の注意

絵表示について

この「安全上の注意」、「取扱説明書」および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになるかたや他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示を無視したり、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視したり、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。



警告

- 雷が鳴りだしたら、アンテナやケーブルには触れないでください。感電の原因となります。
- 使用を禁止された区域では使用しないでください。
- 分解、改造をしないでください。火災、感電や機器の故障の原因となります。
- 濡れた手でコネクタを触らないでください。感電や機器の故障の原因となります。
- 雨天、強風、地震、雷時には、作業をおこなわないでください。破損、落下、感電の原因となります。
- 強風、地震、雷の後は装置の取付状態を点検してください。取付が不完全な場合、落下、故障の原因となります。
- この装置は経験の無い者、訓練を受けてない者は取扱わないでください。専門的知識を有する者がおこなってください。
- 性能諸元範囲外では使用しないでください。過熱、火災の原因となることがあります。
- 車両以外の振動、衝撃の多い場所には取付けしないでください。落下、故障の原因となります。
- 装置の上に物を置いたり、乗ったりしないでください。変形、破損により、落下、故障の原因となります。



注意

- 装置に対しての直接噴流は、過熱、感電、故障の原因となることがありますのでご注意ください。
- 電波を出している状態でアンテナ放射面に近づかないでください。健康に影響をおよぼす場合があります。
- 本製品に接続する同軸ケーブルは無理に曲げたり、ねじったりしないでください。

製品の保証

この製品の保証期間は、商品お引渡しの日から1年間です。保証期間内に取扱説明書の記載事項に従った正常な使用状態で故障した場合、ご購入店または弊社支店営業所へお問い合わせください。

免責事項

下記の場合は、保証期間内であっても無償修理の対象外とさせていただきます。

記

- ①本製品の取扱説明書に反する取扱、施工説明書がある場合はそれに基づかない施工、また仕様書に記載された本来の使用目的以外の使用に起因する故障・損傷
- ②お客様による加工、組立、施工、管理、メンテナンスなどの誤り、不備に起因する故障・損傷
- ③当社または法令の認めていない修理、改造に起因する故障・損傷
- ④消耗品、摩耗などの経年変化、および塗装・樹脂部分の色あせなどの経年劣化
- ⑤海岸付近、温泉地などの地域における腐食性の環境に起因する故障・損傷（ただし、耐腐食性について明記された製品を除く）
- ⑥鳥、ねずみ、昆虫などの動物の行為に起因する故障・損傷
- ⑦火災、爆発、交通などの事故、落雷、地震、噴火、洪水、津波など天変地異、または戦争、暴動などの破壊行為に起因する故障・損傷
- ⑧本製品に接続された他の機器のトラブルに起因する特性不具合や故障・損傷
- ⑨周辺建造物、隣接機器などの設置環境に起因する故障・損傷
- ⑩お買い上げ後の輸送、移動、落下などに起因する故障・損傷

※無償保証の適用外であっても、有償での修理、または代替品への有料交換など（以下「有償修理など」という。）のサービスはご利用可能です。有償修理などをご希望の場合は、販売店または当社最寄りの営業所までお申し付けください。

※有償修理などの料金は、技術料、部品代、および訪問料で構成されています。

お客様窓口



0570-091039

ナビダイヤルが利用できない場合は

☎(03)3893-5243

ご利用時間 9:00～12:00 13:00～17:30（土・日・祝祭日・弊社休業日を除く）

日本アンテナ株式会社

本社／〒116-8561 東京都荒川区西尾久7-49-8 ☎(03)3893-5221（大代）
（ホームページアドレス）<http://www.nippon-antenna.co.jp/>

M84201-J00-01 2013年5月



日本アンテナ

取扱説明書

このたびは、日本アンテナのMCA移動局用アンテナをお求めいただきまして誠にありがとうございます。

ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

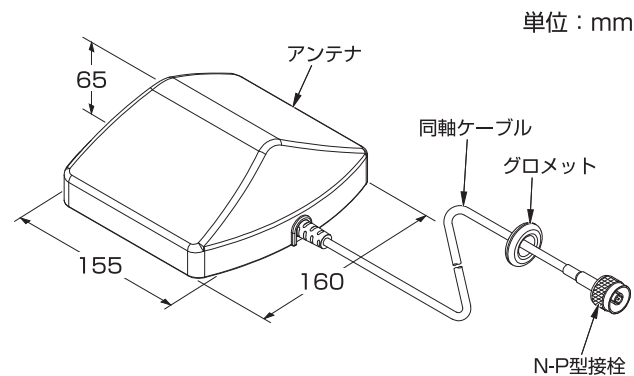
お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保存してください。また、正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず「安全上の注意」をごらんください。

【アンテナ外観】



HMG-930-FL (A)

各部の名称



●付属品

コードホルダー……………3個

保護シール ※4……………1枚

MCA移動局用

800MHz帯 マグネット型 低姿勢アンテナ

■特長

- このアンテナは800MHz帯の車載用として開発されたマグネット取付型のアンテナです。
- 小型で低姿勢ながら、高利得なアンテナです。
- マグネットで固定するため、アンテナの着脱が簡単にできます。

平成24年 MCA新周波数帯対応品

送信周波数930～940MHzに対応した製品です。

仕 様

型 名	HMG-930-FL(A)
使用周波数	Rx：850～860MHz Tx：930～940MHz
入力インピーダンス	公称50Ω
VSWR ※1	2.0以下
利 得 ※1、※2	最大方向 4.5dBi以上
偏 波	垂直偏波
給電部接栓	N-P型
質 量 ※3	約0.7Kg

- ※1 □1000mm金属板中央設置時
- ※2 3D同軸ケーブル 5mを含まない
- ※3 3D同軸ケーブルを含めたアンテナの質量
- ※4 車体を保護するために使用します。

●製品改良のため、仕様、外観の一部を予告なく変更することがあります。

アンテナ本体に関する注意事項

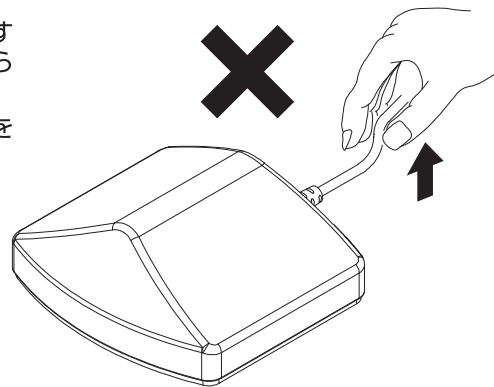
- ①汚れた場合は、乾拭きしてください。ベンジン、シンナーなどは、外装などが変質するおそれがありますので使用しないでください。
- ②アンテナ本体に過度の荷重、引張りを与えたり、蹴ったり、踏みつけたりしないでください。故障の原因となります。
- ③本体に穴を開けたり改造、分解しないでください。故障の原因となります。
- ④アンテナ底面にマグネット保護フィルム(保護シールとは別です)が貼ってあります。マグネット保護フィルムを破かないよう取扱いにご注意ください。マグネットの劣化の原因となります。
- ⑤塩害対策は、おこなっておりません。

設置場所に関する注意事項

- ①アンテナは、なるべく自動車の屋根中央または金属板中央の取付面に設置してご使用ください。
- ②アンテナ本体は、アンテナ取付面が地面と水平になるように設置してください。車輻側面などには設置しないでください。
- ③屋外で使用する場合、アンテナをさかさまに設置しないようにしてください。必ず、アンテナ底面(マグネット面)が下向き(地面方向)となるように設置してください。
- ④アンテナ本体(アンテナ底面は除く)を金属に近づけないでください。特性劣化の原因となります。

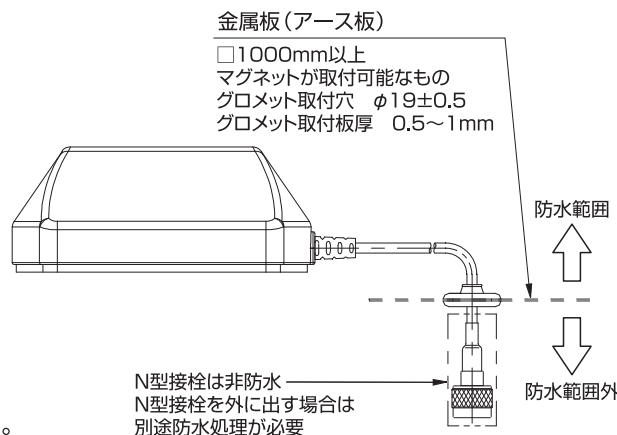
マグネット取付に関する注意事項

- ①取付面には必ず、付属の保護シールを貼付けてください。
- ②取外しの際、ケーブルに負担がかからないように、ご注意ください。
- ③マグネットを取付ける際に、指や手の平などを、挟まないようにご注意ください。
- ④取付面は、鉄などのマグネットが取付けられる材質を選定してください。
- ⑤取付面は、平面(平坦)な場所へ取付けてください。凸凹のあるある面や傾いた場所、曲面などに取付けしないでください。
- ⑥付属用シールおよびアンテナをそれぞれ取付面に取付ける時は、取付面をよく拭いてください。汚れ、ほこり、ごみなどが付着していると取付かない場合があります。
- ⑦マグネットおよび取付面に、金属、砂鉄、砂などが付着していると、マグネットに傷がつき、破損や故障の原因になります。必ず取り除いてから、取付けをおこなってください。
- ⑧乾燥した状態で取付けることを推奨します。取付面が濡れていますと落下する恐れがあります。水滴、油など付着した取付面は必ずよく拭き取ってから取付けてください。
- ⑨アンテナを取外す場合は、本体の底を持って取外してください。ケーブルを引張っての取外しはおこなわないでください。故障の原因となります。
- ⑩取付面は、必ず地面に水平な面に取付けてください。



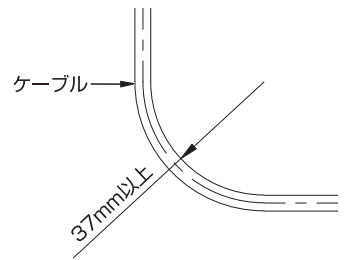
防水に関する注意事項

- ①アンテナは、右図の状態でIPX5相当の防水構造となります。グロメット部は、筐体嵌合となるため、お客様にて十分防水確認をしたうえで取付けてください。水没した場合の保証はできませんのでご了承ください。
 - ②N型接栓は防水構造ではありません。N型接栓を屋外に出す場合は、防水処理が必要となります。
 - ③グロメットを使用する場合は、正しく設置してください。防水が損なわれる可能性があります。グロメットをはめた後、周辺を防水処理のため、シーリングすることをお奨めします。
- グロメット取付穴径と板厚
取 付 穴：φ19±0.5mm
取付板厚：0.5～1mm
- グロメットをコネクター側からムリにはずさないでください。
グロメットを刃物で切断したり、亀裂を入れたりしないでください。
グロメットを穴に取付けてから、ケーブルを引張らないでください。
- ④本体マグネット面の中央に通気穴があいています。アンテナをさかさま、横向きに設置すると、防水性が損なわれますので、必ずアンテナ底面(マグネット面)が下向き(地面方向)となるように設置してください。



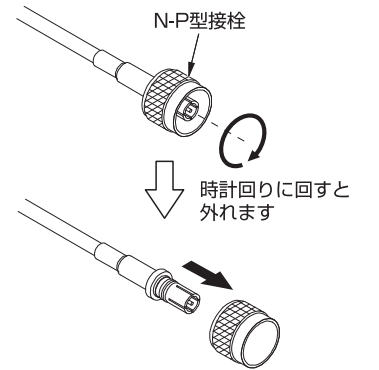
ケーブルの引き回しに関する注意事項

- ①許容曲げ半径は、37mmです。
- ②ケーブルをエレメントに接近させるとアンテナ特性が劣化します。エレメントから遠ざけるように配線してください。
- ③ケーブルを傷付けたり、加工したり、ねじったり、過度の荷重、引張りを与えないように配線してください。
- ④移動の妨げにならないように配線してください。ケーブルが足や移動体からむと故障の原因となります。
- ⑤N型接栓およびケーブルを98N以上の力で引張らないでください。



N型接栓の接続に関する注意事項

- ①車体の取付穴を使用し、無線機側と接続する場合は、N-P型接栓のカップリング部を右図のように取外し、同軸ケーブルを取付穴に通してからカップリングをはめ直し、無線機側に接続してください。
- ②接続する際は、しっかり締付けてください。ケーブルをねじったり、引張ったりすると、断線や破損の原因となります。
- ③N型接栓に他の規格の接栓を接続しないでください。故障および特性劣化の要因となります。
- ④乾燥時にN型接栓を接続する際は、静電気にご注意ください。故障の原因となります。
- ⑤接栓の緩みが無いように、接続がきちんとされているか十分にご確認ください。
- ⑥濡れた手で接栓を触らないでください。感電などの事故または故障の原因となります。
- ⑦N型接栓は、防水ではありませんので、水が掛からないように配線してください。



取付作業に関する注意事項

- 取付前に
 - ◆アンテナを車体に取り付ける前に部品(アンテナ付属品)が揃っているか、よくお確かめください。
 - ◆同軸ケーブルの長さ(5m)を考慮して、アンテナの取付箇所を決めてください。また、取付箇所は、汚れ、油分を取り除いておいてください。
- 取付作業
 - 下記の要領でアンテナを取付けてください。
 - ◆できるだけ高く、平坦な箇所(車体ルーフなど)に取付けてください。
 - ◆同軸ケーブルが振れないよう、付属のコードホルダーで車体に固定してください。
 - ◆放射方向が車両の車両の前方を向くように、アンテナの取付ける向きにご注意ください。

